

令和2年度大阪府立大学校友会第1回評議員会議事録

令和2年度大阪府立大学校友会第1回評議員会が、令和2年8月8日（土）午前10時30分より、「I-site なんば」C3にて校友会理事会と同時開催された。

議事に先立ち、事務局から評議員会の成立要件を満たしている旨の報告とともに、開催時期について、校友会会則では、6月までに開催する必要があったが、新型コロナウイルスの関係で、8月の開催になったこと、感染防止のためズーム会議での基本開催になったことについての承認を得た。その後、津戸会長及び辰巳砂学長の挨拶があり、津戸会長が議長となって議事に移った。なお、学長の挨拶では新型コロナ感染症拡大に伴う「緊急学生支援」の依頼、2023年に予定している創基140年記念事業への協力依頼があった。

《議事》

1. 評議員の交代等について

議長から、資料1に基づき、評議員の交代について報告がなされ、承認された。

2. 役員の交代等について

議長から資料2に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり承認された。

3. 校友会会則の一部改正について

議長から資料3に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、施行日を8月8日に修正のうえ原案のとおり承認された。

4. 校友会入会状況について

事務局から資料4に基づき、令和元年度の校友会入会状況について説明があった。

5. 令和元年度事業・収支決算について

事務局から資料5-1に基づき、令和元年度に実施した校友懇話会、卒業生による就職セミナー（卒業生との懇談会）、夢こもんず等の事業について報告がなされた後、浴畑会計理事から、資料5-2に基づき令和元年度の収支決算等について報告、そして事務局から資料5-3に基づき監査報告がなされ、それぞれ承認された。

6. 大阪府立大学校友会周知活動支援金取扱要項の制定について

議長から資料6に基づき提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり承認された。

7. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「つばさ基金・緊急学生支援」について

議長から資料7に基づき、校友会としてもこれに協力したい旨の説明がなされた。

8. 第11回ホームカミングデーの開催について

議長から、今年のホームカミングデーの開催については、コロナウイルス感染症拡大防止のため開催しない旨の提案があり、承認された。

9. 大阪府立大学創基140年記念事業について

法人本部広報課 八木府大広報担当課長から、2023年に予定している創基140年事業についての構想案の説明と校友会、各单位同窓会への協力依頼が行われた。

10. 令和2年度事業計画について

議長から資料8に基づき、令和2年度事業計画について提案がなされた後、1～11の項目について事務局から説明があり、原案のとおり承認された。なお、緊急学生支援予算（つばさ基金への寄附）として300万円が計上され、吉田副学長（学生担当）から御礼の言葉が述べられた。

11. 令和2年度予算について

議長から、資料9に基づき、令和2年度予算について提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり承認された。

12. その他

- ・大阪女子大学同窓会斐文会の仁科副理事長より、資料10に基づき説明があった。
- ・今回の評議員会議事録署名人として松田博幸評議員及び菊田久雄評議員が指名された。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会評議員会議長（会長）

津又正広



大阪府立大学校友会評議員

菊田久雄



大阪府立大学校友会評議員

松田博幸

